

ふるさと・きずな維持・再生支援事業 事業提案書

【申請団体】

申請団体名	特定非営利活動法人 Global Mission Japan
(協議体の場合のみ) 代表団体名	
(申請団体の) 代表者の職・氏名	理事長 森 章
協議体構成団体①	
協議体構成団体②	
協議体構成団体③	
協議体構成団体④	

【団体情報】

団体ホームページ	http://globalmissionjapan.com
又は公開予定日	

※情報公開を行っておらず、かつ公開する見込みのない団体については応募できません。

1 事業名

「ふくしまと世界の架け橋」総合ボランティアセンターの運営

2 事業の目的及び地域課題（200字以内）

※ 今回申請する事業を実施することにより解決を図ろうとする、東日本大震災、若しくは、原子力災害を契機とした地域課題を記載下さい。

多くの支援団体が撤退を余儀なくされているなか、福島県内外への避難者は十二万人を超し、いわき市内の二万四千人の原子力事故避難者はいまだ支援を求めている状況です。被災地の課題を踏まえ、長期的視野に立った復興支援が求められています。多くの国内外からのボランティアの受け皿として、かつ最前線拠点としての役割を果たします。活動を通して、国際相互理解や情操教育などの分野での多面的活動を目指します。

3 事業の必要性（200字以内）

※ 当該事業を実施するにあたり、そのニーズを把握している場合は、具体的に記載願います。

津波・原子力事故被災の方々多くはいまだに仮設住宅生活を強いられ、取り残された感の中を苦しんでおり、長期的に寄り添い続ける必要があります。

帰還と新しいまちづくりが進むなか、人口減少による不活性化を起こさせないためにも、隣接自治体市民として支援の手を差出し続ける必要があります。特に未来を担う青少年に対する学びの機会の需要は旺盛で、自治体主導のみならず、市民レベルでの機会提供が要求されています。

4 事業内容

【実施取組1】

仮設住宅巡回訪問

主な活動地域： いわき市内

実施期間： H27/6月～H28/3月末

【取組内容】（100字以内）

※ 上記2の地域課題解決、及び、上記3の事業の必要性のため、どのような事業を実施するのか具体的かつ簡潔に記載願います。

市内13ヶ所の仮設住宅を巡回訪問して安否確認、集会所で各種教室（太極拳、ウクレレ等）、音楽・舞踏等慰問を実施。お茶会・料理教室時には当サロンカフェから出張サービスをして交流の場を盛り上げます。

【実施取組2】

フードバンクプログラム

主な活動地域： いわき市内

実施期間： H27/6月～H28/3月末

【取組内容】（100字以内）

※ 上記2の地域課題解決、及び、上記3の事業の必要性のため、どのような事業を実施するのか具体的かつ簡潔に記載願います。

郡山市のNPO「FUKUSHIMA いのちの水」と連携し、ミネラルウォーターとフードロス食品の供給を受け、主にいわき地区の薄磯復興住宅、沼ノ内復興住宅などに配布すると同時に新しい隣組形成の手助けをします。

【実施取組3】

ボランティアコーディネート

主な活動地域： いわき市内

実施期間： H27/6月～H28/3月末

【取組内容】（100字以内）

※ 上記2の地域課題解決、及び、上記3の事業の必要性のため、どのような事業を実施するのか具体的かつ簡潔に記載願います。

国内外ボランティア、ジャーナリスト・研究機関の訪問を受け入れて、支援活動、復興地視察、風評被害払拭と風化防止発信をサポートするため、当団体での宿泊と派遣先調整、交通情報等を提供します。

【実施取組4】

フィールドワーク

主な活動地域： いわき市内・避難指示解除準備地区	実施期間： H27/6月～H28/3月末
--------------------------	----------------------

【取組内容】（100字以内）

※ 上記2の地域課題解決、及び、上記3の事業の必要性のため、どのような事業を実施するのか具体的かつ簡潔に記載願います。

農業支援として稲作作業、原発事故被災者住宅及び未修理状態の震災被害住宅の片付け・清掃・修繕・残材処理などの作業及び災害復興住宅及び避難指示解除準備地区への帰還引越し手伝いをします。

【実施取組5】

アウトリーチプログラム： 現地防災教育

主な活動地域： いわき市薄磯地区	実施期間： H27/6月～H27/3月末
------------------	----------------------

【取組内容】（100字以内）

※ 上記2の地域課題解決、及び、上記3の事業の必要性のため、どのような事業を実施するのか具体的かつ簡潔に記載願います。

認定 NPO「栃木暮らし応援会」との繋がりで栃木県さくら市教育委員会との連携事業として学童約120名への現地防災教育を行います。被災したいわき市薄磯の豊間中学校前で地元語り部の協力により実施します。

【実施取組6】

アウトリーチプログラム： スタッフのスキルアップ

主な活動地域： 福島県内	実施期間： H27/6月～H28/3月末
--------------	----------------------

【取組内容】（100字以内）

※ 上記2の地域課題解決、及び、上記3の事業の必要性のため、どのような事業を実施するのか具体的かつ簡潔に記載願います。

復興関連のカンファレンス、自治体・NPO サポートセンター等の研修会を積極的に活用し、課題の共有と解決の糸口を見つける機会とします。日常活動に反映し、実践できる働き手としての意識づけをします。

5 事業効果 (各200字以内)

※ 当該事業を実施することにより、どのような効果が生まれるか具体的に記載してください。

恒久的な拠点を中心とした定期的かつ継続的な関わりは被災関係者との信頼関係形成に繋がります。きめ細かい顔の見える対応により、生活に密着した具体的な課題解決が図られ、きずな維持には大きな効果が期待できます。

また各自治体との、特に学校関係を通じた活動は将来を担う青少年の国際感覚の育成に当団体の特性が活かされます。

【情報発信力】復興関連の取組（イベント等）を事業の主な目的としている場合のみ記載

ニュースレターの定期的発行で関係者からの理解を得る広報活動をしている他、テレビ・ラジオ等の復興関連番組にも積極的に取材に応じ、また大正大学の復興支援活動団体の研究対象にもなっています。本年度は既にフランス国営放送の取材を受けました。

FACEBOOKなどSNSを活用し、日常の活動内容をリアルタイムで伝えるだけでなく、支援者などとの双方向意思疎通の情報ツールとしています。

6 実施団体の運営力強化 (各200字以内)

【人材育成の観点】※活動を通じた外部専門家の招聘や研修の実施により、団体スタッフの専門的知識やノウハウの獲得が見込まれる点について記載してください。

専門家の知識や助言などは、被災者の個別・多様化する課題の解決の糸口として、役立ちます。となく日常の活動に翻弄されがちななか、ノウハウの取得により支援内容の質の向上につながり、実践できる働き手としての意識づけができます。

【ネットワーク形成の観点】※活動を通じて復興・被災者支援に関する地域間、支援団体間の情報共有やノウハウの移転等を実施するものについて記載してください。

仮設住宅訪問活動と自治体所管との連携は、住民課題の把握と支援ニーズの明確化になります。

地元大学とのボランティア提携は国内外支援者との交流を通して、地域ボランティアの発掘と育成に期待ができます。

市外 NPO との連携は被災地 NPO として受け皿となることで、互いにコストの低減となり、効果的な活動を可能にしています。

7 事業スケジュール（月ごと、箇条書き）

月	実施取組 1	実施取組 2
6月	巡回訪問と各種カルチャー教室など	ロスフードの搬入運搬・仕分け
7月	巡回訪問と各種カルチャー教室など	復興住宅住民への配布
8月	巡回訪問と各種カルチャー教室など	
9月	巡回訪問と各種カルチャー教室など	ロスフードの搬入運搬・仕分け
10月	巡回訪問と各種カルチャー教室など	復興住宅住民への配布
11月	巡回訪問と各種カルチャー教室など	
12月	巡回訪問と各種カルチャー教室など	
1月	巡回訪問と各種カルチャー教室など	
2月	巡回訪問と各種カルチャー教室など	ロスフードの搬入運搬・仕分け
3月	巡回訪問と各種カルチャー教室など	復興住宅住民への配布
月	実施取組 3	実施取組 4
6月	米国オーラル・ロバーツ大学 15名他受入れ	農業支援/田植え
7月	ノルウェー国学生 2名他受入れ	農業支援/除草・被災者住宅支援
8月	国内外ボランティア受入れ	農業支援/除草・被災者住宅支援
9月	国内外ボランティア受入れ	農業支援/稲刈・被災者住宅支援
10月	ノルウェー学生 12名他受入れ	被災者住宅支援
11月	国内外ボランティア受入れ	被災者住宅支援
12月	国内外ボランティア受入れ	被災者住宅支援
1月	国内外ボランティア受入れ	被災者住宅支援
2月	国内外ボランティア受入れ	被災者住宅支援
3月	国内外ボランティア受入れ（年間宿泊 700名）	農業支援/苗床・被災者住宅支援
月	実施取組 5	実施取組 6

6月	さくら市教育委員会との事前協議	随時、研修会案内に従い参加
7月		
8月		
9月	さくら市教育委員会との事前協議	
10月	小学生40名現地防災教室	
11月	中学生80名現地防災教室	
12月		
1月		
2月		
3月		

※表が足りない場合は、適宜追加してください。

8 事業の実現性について（200字以内）

※ 当該事業が計画倒れとならないよう、現時点で確定していることや、これまでの経験・実績などを踏まえて当該事業の実現の可能性を具体的に記載してください。

全ての事業は震災以来積み重ねてきた継続取組みで、実績があります。取組5は自主事業として二年間実施してきており、その他の各事業は昨年度の本件補助事業として完遂しました。

これらの活動を通して各関係者とは既に事前協議をしており、本件事業採択により具体的実施が可能です。

9 事業終了後の展開・発展性（200字以内）

※ 仮に平成27年度補助金に採択された場合、平成28年度以降の事業展開について記載してください。

継続事業として、年毎に支援対象者のニーズにマッチした活動内容になってきており、原子力災害被災現地での支援活動もプログラムされています。

被災地への帰還が進められるなか、地域の将来を担う青少年を支援対象者として強化します。2020年の東京オリンピックをも視野に入れて、スポーツ・文化などを組み込んだ国際相互理解の分野に寄与します。

10 事業の先進性・普及性（200字以内）

※ 震災を契機とした課題に対する取組であり、申請した取組がどのような先進性を有するか、ど

のようにして他のモデルとなるかを記載してください。

これまで国内外四十ヶ国、一万数千人の宿泊ボランティアを受入れ、今もリーダーと共に活動を続けています。この繋がりのおかげで国内外ネットワークを通して、福島の今を伝えることに大いに役立ちます。

国際化と云われて久しい中でも当地方地域において、特に海外発信力とコミュニケーション力は自負できます。

11 特記事項 (アピールポイントなど) (200字以内)

※ 特に説明しておきたい事項、アピールポイントありましたら記載してください。

当団体は海外在住経験者、二ヶ国語以上話せるスタッフ・関係者がおり、日本国内のみならず、福島の復興に携わりたい海外の方々との絆も深めることができます。また当団体と関わりのある被災者の方たちが自ら支援活動に参加し、共に復興のために前進しております。

12 その他の助成金について

① 当該申請事業について、他の助成金も受けている。 答えが「はい」の場合のみ②へ	<input checked="" type="checkbox"/> はい / <input type="checkbox"/> いいえ
② 他の助成金を受けているが、当該申請事業と明確に区別することができる。	<input checked="" type="checkbox"/> はい / <input type="checkbox"/> いいえ

※ 他の助成金を受けた事業と明確に区別することができない場合は応募できません。

第3号様式（第4条関係）

ふるさと・きずな維持・再生支援事業 収支予算書

申請者名 特定非営利活動法人 Global Mission Japan

【支出の部】

(単位：千円)

区 分	平成27年度 予 算 額	明 細
人件費（共済費を含む）	5,700	別紙明細書参照
報償費	139	同上
旅費	0	
需用費 a1+b1+c1	535	同上
消耗品費 a1	95	同上
燃料費 b1	190	同上
印刷製本費 c1	250	同上
役務費 a2+b2+c2	445	同上
通信運搬費 a2	425	同上
手数料 b2	20	同上
保険料 c2	0	
使用料及び賃借料	0	
委託料	0	
A. 支出合計	6,819	千円未満切捨

【自己資金の部】 ※自己資金は支出合計の2割以上が必要です。

(単位：千円)

区 分	平成27年度 予 算 額	明 細
自己資金（負担者名）	1,364	
寄付金等	1,364	年会費、寄付金他
その他収入	0	
事業収入	0	
B. 自己資金合計	1,364	千円未満切捨

【補助金交付申請額】 5,455千円 (A. 支出合計 - B. 自己資金合計)

収支予算書支出明細書

区 分	予 算 額 (円)	明 細
人件費	5,700,000	◇有給専従職員 150,000 円/月×9.5 ヶ月×4 名=5,700,000 円
報償費	139,500	◇ 防災教育講師 9,300 円×15 名=139,500 円
旅費	0	
需用費	535,000	◇消耗品費 事務用品・車両消耗品・リネンサプライ・フィール ドワーク修繕資材 95,000 円 ◇燃料費 普トラック・軽トラック・ハイエース・軽乗用車 公用車4台分及びレンタカー分、イベント時LPガス 190,000 円 ◇印刷製本費 ニュースレター・告知ポスターチラシ・封筒等印刷代 250,000 円
役務費	445,200	◇通信運搬費 法人専用携帯通信費 4 台 21,600 円/月×9.5 ヶ月 =205,200 円 資材運搬及びボランティア送迎等レンタカー代 17,000 円×10 日=170,000 円 郵送料ニュースレター 3 回×150 通送付ほか 50,000 円 ◇手数料 (各種振込料) 20,000 円
使用料及び賃借料	0	
委託料	0	
合計	6,819,200	